

施設長	看護師	栄養士	相談員	介護主任	記録者
					佐々木

会議名	大野和幸園 運営推進会議				
開催年月日	令和1年11月26日 (火)				
場所	大野和幸園 多目的室	時間	10:30~11:30		
会議出席者名	町会長：横山 芳信 様 青森市おおの地域包括支援センター：砂川 照美様 オンブズマン：蒔苗 美智子様 入居者家族様 入居者代表様 施設長：吉田 幸子 介護主任：花田 剛 管理栄養士：泉 海夕香 生活相談員：佐々木 瑠衣				
議題	1. 施設長挨拶、状況報告 2. 出席者紹介 3. 入居者様より 4. 行事について 5. 入居状況 6. 入所申込み状況 7. 出席者より				

1. 施設長挨拶

- ・10/5 マエダアリーナで和幸園の大運動会を開催しました。当園からは入居者様6名、職員6名参加。移動だけで片道30分かかる為、入居者様の体調に配慮し、短時間の参加となりましたが、いつもと違う雰囲気を楽しんで頂けたご様子です。来年は、法人内の協力を得ながら、より多くの方に参加し楽しんで頂けるよう考えていきたいと思えます。
- ・11/12、13と台風が上陸しましたが、事故や被害等の報告なく一安心しております。
- ・10月後半～11月にかけて、当法人の佃デイサービスの行事として、ドライブを兼ねた法人内見学ツアーが行われました。当園にも全部で15、6名の方が来園され「いい機会をもらったな」「ホテルみたいだな」「なるべく入らないようにしねばな」等、思い思い感じられたようです。
- ・10/27 介護主任と介護員1名と、近隣のゴミ拾いをさせて頂きました。天候がよければ、散歩を兼ね利用者様も一緒にと考えたのですが、この日は風が強く職員のみでの実施としました。今後も地域との交流、貢献を目的に活動させて頂きたいと思えます。
- ・昨年の青森市指導監査の指摘を受け、11月に水害対策として垂直移動の訓練を実施しました。担架を使用し、職員が利用者役を兼ねて1階から2階への避難誘導を行い、使用方法や注意点、避難誘導時間について検証した。1人当たり、少なくとも1分以上かかった為、満床19名の利用者を避難するには最低でも30分はかかる計算でした。又、非常食について1階への浸水を考え、いざという時にすぐに2階に運べるよう整理しました。
- ・施設内研修として、感染症の認定看護師を講師と招き、10月はインフルエンザ、11月12月(予定)はノロウィルスの研修を開催しました。今後も、最新の情報を共有し感染予防に努めていきます。

- ・11月中に利用者様・職員のインフルエンザ予防接種を実施しました。今年も園内罹患者ゼロを目指し、手洗い・うがいの徹底と、十分な栄養と休養を呼びかけていきます。

2. 出席者紹介 ※上記参照

3. 入居者 様より

施設長：「ここのご飯どうですか？」

入居者：「だいじょうぶだよ。あたしだら口さ合うはんで。なんでも食べるよ」

施設長：「メニューによっては助言も頂いています。食器の洗い物等も手伝って頂いているのでとっても助かっています」

入居者：「なんも。全部自分の為にやっているの」

施設長：「ありがとうございます。他に困っていることや伝えたいことはありませんか？」

入居者：「ないよ(笑)」

施設長：「夜間寒くないですか？」

入居者：「寝ってらはんで、なんもわかんね。寝られないってことはない。」

施設長：「よかったです。いつでも遠慮なくお話しください。」

入居者：「ここ自分で気に入ってらはんでなんもないよ」

施設長：「今日はありがとうございました。これからも風邪ひかないようにしましょう」

4. 行事について ※写真スライドショーにて報告。

<10月・11月> 行事報告

- ・10/5 法人大運動会
- ・10/10 陽だまりの会
- ・10/16 にじの会
- ・10/21 アロマセラピー
- ・11/6 陽だまりの会
- ・11/21 にじの会
- ・11/7 避難訓練
- ・11/8 若芽保育園慰問
- ・11/ お茶会

<12月> 行事予定

- ・12/12 陽だまりの会
- ・12/26 にじの会
- ・12/24 クリスマス会

5. 利用状況

○長期入所

<10月>

10/31 付で在籍 29 名。

退居:2名 看取り 1名 病院で 1名 永眠された。

入居:3名 入居待ち S S から 2名、病院より 1名。

退居 2名・入居 3名 入院日数 0日

平均介護度 4.2。稼働率 96.6%。

新規入居者 2名が要介護 5、1名が要介護 4 平均介護度 4

<11月>

退居:2名 看取り 2名

入居:1名 胃瘻 (病院より)

入院:1名 11/6～

稼働率 93% 前後の見込み

※昨年度の入退居の人数に比べ2倍、稼働率が安定しない理由の一つとなっている。

○短期入所

<10月>

1日平均利用者数 8.1人 利用実人員 12名（男性2名、女性10名）

→入居待ちSS利用者2名（10/17付け、10/23付け）施設入居へ。

新規SS利用者3名（うち2名は入居待ち利用、1名は定期利用）

<11月>

1日平均利用者数 9.3人 利用実人員 11名（男性1名、女性10名）

→新規SS利用者1名（入居待ち利用）

6. 入所申し込み状況

- ・新規入居申込者 10月：6名 11月：5名 計 11名
- ・申込待機者 97名

7. 出席者より

○泉管理栄養士より

- ・今年5月から勤務させて頂いています。宜しくお願い致します。

今年度から法人内の栄養士4名で会議を開催し、食事や業務改善などの意見交換をする取り組みを始めました。大野では、調理員が朝夕一名ずつでの調理体制のため、素早くおいしい食事を提供できるよう嚙下食の付け合わせを工夫したり、業者との連携を図りながら新しい商品を取り入れたりすることで業務削減にも努めています。行事食の際は栄養士も厨房に入り、普段より時間と手間をかけられる献立にしています。又、調理員は、他事業所で研修を通し、経験と視野を広げて今後の業務に生かしていけるような取り組みも始めています。第一回目は浅虫にある軽費老人ホームの調理員が矢田和幸園で研修を行いました。大野の調理員の研修は来年を予定しており、今後は調理員同士での会議も計画しています。

- ・11/1 寿司の日には、太巻きとまぐろ・サーモン・えびの握りずしを昼食に提供しました。お刺身やお寿司は好まれる方が多く、楽しみとなっています。食中毒の関係で冬期間のみですが月2回提供。他、毎週日曜日は麺の日とし、ラーメンやそうめん、パスタなどを出しています。これからも安全でおいしい食事作りに努めるとともに利用者様の楽しみとなるようなメニューを工夫していきたいと思えます。

○町会長より

- ・清掃活動ありがとうございました。やはりお菓子の袋やペットボトル、たばこの吸い殻等が落ちています。中央公園は利用頻度が高いので、市の協力を得て管理していますが、全ての公園の管理までは行き届かないのが実情です。これからもご協力頂ければ大変ありがたいです。
- ・町会の行事として12/21に忘年会、2月には第3回目の雪像フェスタを開催予定です。
- ・交通安全について、冬期間は特に十字路等の出会いがしらの事故が増えます。どちらが優先かではなく、自分の身を守る為に一度止まって確認頂ければと思います

○おおの地域包括センターより

- ・社会福祉士の菊池が9月末で異動となり後任として倉内が着任しました。
- ・認知症サポーター育成講座を受けた方の中からもっと活動したいという意欲を持った方たちの為に

ステップアップ講座を開催しました。講師には生協さくら病院の認知症の認定看護師に協力頂いています。さらにその中から「つながり隊」という集まりを結成し、3か月に1回、各々の活動の悩み事などを話し合ったり、認知症の方の対応について勉強会などを勧めていく予定です。

- ・「Let's ロコトレ」包括支援センターが市から依頼されている業務の一つで、地域の住民方々が自主的な運動を継続できる場を作るサポートをしていく事業を行っています。板橋町会（山田高校周辺の地域）では月2回浜田福祉館で10名くらいで活動されています。何か月かは指導や体力測定等でサポートしていきますが、おいおい自主的な活動を目指していきます。そういう活動がどんどん地域にできて「うちでもやりたい」という声が増えればいいなという事で紹介させていただきます。

○オンブズマンより

- ・お刺身がメニューに出ていることに驚きました。皆さん大好きなので大変喜ばれると思います。
- ・入居者様の中に「コメダ珈琲にまた行きたい」と話している方がいました。ぜひ、機会を作って頂けたらと思います。

○入居者様ご家族様より

- ・前回、共有スペースにグリーンが増えたという話をさせて頂きました。最近は、書籍が充実してきたと感じています。内容も子犬や猫の本、片岡鶴太郎の画集、料理や手芸など、様々なジャンルの本があり、結構皆さん楽しんで見ているようです。タオルや衣類等と同様に、自宅で不要になった本などの提供を呼び掛けてははいかがでしょうか。お年寄りの方々が楽しめるような本があると思います。

→いつも現場に即したご意見を頂きありがとうございます。各ユニットで、利用者さんの生活の充実を目指して取り組んでいます。最近では、季節の果物を準備しお茶会を開いたり、健康体操や口腔ケア、水分補給など、月ごとに目標を決めて取り組んでいます。

- ・食事について、母親も嚥む力が弱くなってきているということで、嚥下食を出してもらっています。手間をかけて申し訳ないという気持ちもありましたが、母だけでないということを知って安心しました。行事食も見た目からも綺麗で美味しく感心しています。

次回運営推進会議 令和2年 1月 日 ()